

全日本民医連 第7回認知症懇話会 INかながわNEWS

第3号

発行日:2015年4月20日

認知症懇話会現地実行委員会

認知症懇話会

IN かながわ

開催日程

2015年

9/25(金)～26(土)

演題申込み締切り

2015年6月30日(火)

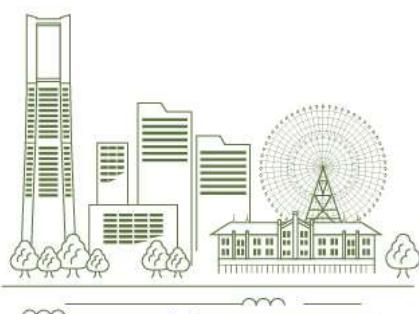
参加申込み締切り

2015年8月20日(木)

開催場所

ワーカピア横浜

横浜市中区山下町 24-1



お問合せ :

神奈川民医連事務局

横浜市神奈川区鶴屋町

3-35-1

第2米林ビル5階

TEL : 045-320-6371

メール : ninchi7@kanamin.or.jp

記念講演のご紹介

認知症懇話会 in かながわでは記念講演を2本予定していますが、講師の方が決まりましたので、今号と次号でご紹介させて頂きます。

記念講演

「認知症とよりよく生きる」

講 師

日本認知症ワーキンググループメンバー
(当事者の方)

日本認知症ワーキンググループパートナー
水谷佳子氏



日本で初めて設立された認知症当事者による団体～日本認知症ワーキンググループより当事者の方とパートナーの方を講師にお迎えします。

「日本認知症ワーキンググループ」は、認知症当事者の方をメンバーとし、認知症の人と社会のために、認知症の人自身が活動していく日本初の独立した組織で、「認知症になってから希望と尊厳をもって暮らし続けることができ、よりよく生きていける社会を創りだしていくこと。」を目的としています。懇話会当日に講師としてお越しいただく当事者の方は、まだ決まっていませんが、医療・介護・福祉現場で働く職員として、当事者の方のお話から多くのことを学ばせて頂く機会になると思います。

[「認知症になった私が伝えたいこと」佐藤雅彦著（大月書店（2014/11/20））](#)

表紙裏の言葉より…。

佐藤雅彦さんは、日本認知症ワーキンググループメンバーのおひとりです。昨年本を出版されましたので、裏表紙の言葉を引用させていただきます。

「認知症は、世間で言われているような怖い病気でしょうか。私は、自分が認知症になり、出来ないことは増えましたが、出来ることもたくさんあることに気がつきました。認知症の診断を受けて9年になりますが今も一人暮らしを続けています。認知症であっても、いろいろな能力が残されているのです。社会にある認知症に対する偏った情報、誤った見方は、認知症と診断された人自身にも、それを信じてしまっています。この二重の偏見は、認知症と生きようとする当事者の力を奪い、生きる希望を覆い隠すものです。私は、そのような誤解、偏見を、なくしていきたいと思います。」

演題・参加申し込み受付中です。開催要項等は[こちら](http://www.shafuku-uhioda.or.jp/ninchi7/)：

認知症懇話会 IN かながわのブログは[こちら](http://blog.goo.ne.jp/ninchishokonwakai7)：